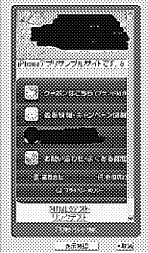


# サイト自動変換 アンドロイドも エンターモーション

携帯電話向けサイト構築支援のエンターモーション（東京・目黒）はウェブページを使って、スマートフォン（高機能携帯電話）向けのアプリケーションソフトを簡単にしてくれるサービスを開始する。パソコンなどで閲覧するサイトを作成すれば、携帯電話向けのほか、米アップルの「iPhone（アイフォーン）」や米グーグルの「アンドロイド」のアプリに自動変換する。独自にアプリを開発するのに比べ、費用が10分の1以下に抑えられるのが特徴だ。

すでに携帯電話向けとiPhone向け変換サービスは開始しており、近くアンドロイド向けを始める予定だ。3方式すべてに対応するアプリ変換サービスは、これまでなかったという。



ウェブページ上でアプリを作成できる

すでに携帯電話向けとiPhone向け変換サービスは開始しており、近くアンドロイド向けを始める予定だ。3方式すべてに対応するアプリ変換サービスは、これまでなかったという。

「プス」にアプリへの自動変換機能を搭載した。ウェブページ上で「HTML」や「Java」をクリプトを使い、コンテンツを製作するだけで、エンターモーションのサーバーを通じてアプリに自動変換する。企業がパソコン用に作る店舗のサイトを、携帯電話やスマートフォンに作り替えるのが簡単になった。

「プス」の月額料金29800円に加え、初期費用1万円と月額費用1万円がかかる。これまでアプリ開発は専用のプログラミング言語を使う開発者に委託した場合には200万〜300万円の費用がかかっていたといい、大幅な開発コスト削減につながる。中小の店舗向けなどの需要を見込んでおり、初年度1000契約が目標だ。